

III. 主に上肢（腕、手）で行なう身の回りのことについて：毎日の生活の中で身の回りのこと（食事、着替え、排尿・便、歯磨き、洗顔、トイレ、整髪、入浴）をどのように行なっていらっしゃいますか。努力すればできる能力ではなく、自然に実行している状態でお答えください。

ア. 発症前の状況はいかがでしたか？

1. 身の回りのことはほぼ全て介助してもらっていた。
2. 身の回りのことは半分以下は自分で行なっていた。
3. 身の回りのことは半分以上自分で行なっていた。
4. 身の回りのことは全部自分で行なっていた。
5. 身の回り以外のこと（仕事、家事、趣味など）も行なっていた。

イ. 発症後最も悪化・低下した時ではどれが最も該当しますか？

→その時期はいつでしたか？ 年 月頃 (才)

1. 身の回りのことはほぼ全て介助してもらっていた。
2. 身の回りのことは半分以下は自分で行なっていた。
3. 身の回りのことは半分以上自分で行なっていた。
4. 身の回りのことは全部自分で行なっていた。
5. 身の回り以外のこと（仕事、家事、趣味など）も行なっていた。

アからイへの変化の理由は？

ウ. 現在最も該当するのは？

1. 身の回りのことはほぼ全て介助してもらっていた。
2. 身の回りのことは半分以下は自分で行なっていた。
3. 身の回りのことは半分以上自分で行なっていた。
4. 身の回りのことは全部自分で行なっていた。
5. 身の回り以外のこと（仕事、家事、趣味など）も行なっていた。

イからウへの変化の理由は？

エ. 将来どうなるとお考えですか？

1. 身の回りのことはほぼ全て介助してもらっていた。
2. 身の回りのことは半分以下は自分で行なっていた。
3. 身の回りのことは半分以上自分で行なっていた。
4. 身の回りのことは全部自分で行なっていた。
5. 身の回り以外のこと（仕事、家事、趣味など）も行なっていた。

ウからエへの変化の理由は？

IV. 仕事（主婦業を含む）について

ア. 発症前の状況はいかがでしたか？

1. 全く行なっていなかった。
2. 僅かに行なっていた。
3. 不十分ながら行なっていた。
4. ふつうに行なっていた。
5. 活発に行なっており、十分に役割をはたしていた。

イ. 発症後最も悪化・低下した時ではどれが最も該当しますか？

→その時期はいつでしたか？ 年 月頃 (才)

1. 全く行なっていなかった。
2. 僅かに行なっていた。
3. 不十分ながら行なっていた。
4. ふつうに行なっていた。
5. 活発に行なっており、十分に役割をはたしていた。

アからイへの変化の理由は？

ウ. 現在最も該当するのは？

1. 全く行なっていなかった。
2. 僅かに行なっていた。
3. 不十分ながら行なっていた。
4. ふつうに行なっていた。
5. 活発に行なっており、十分に役割をはたしていた。

イからウへの変化の理由は？

エ. 将来どうなるとお考えですか？

1. 全く行なっていなかった。
2. 僅かに行なっていた。
3. 不十分ながら行なっていた。
4. ふつうに行なっていた。
5. 活発に行なっており、十分に役割をはたしていた。

ウからエへの変化の理由は？

V. 経済（収入・財産）について：御自身のみではなく、家族全体を含めてお考え下さい。

ア. 発症前の状況はいかがでしたか？

1. 非常に生活が苦しかった。
2. やや生活が苦しかった。
3. 普通の生活を送れた。
4. 僅かに余裕があった。
5. 余裕があった。

イ. 発症後最も悪化・低下した時ではどれが最も該当しますか？

→その時期はいつでしたか？ 年 月頃 (才)

1. 非常に生活が苦しかった。
2. やや生活が苦しかった。
3. 普通の生活を送れた。
4. 僅かに余裕があった。
5. 余裕があった。

アからイへの変化の理由は？

ウ. 現在最も該当するのは？

1. 非常に生活が苦しかった。
2. やや生活が苦しかった。
3. 普通の生活を送れた。
4. 僅かに余裕があった。
5. 余裕があった。

イからウへの変化の理由は？

エ. 将来どうなるとお考えですか？

1. 非常に生活が苦しかった。
2. やや生活が苦しかった。
3. 普通の生活を送れた。
4. 僅かに余裕があった。
5. 余裕があった。

ウからエへの変化の理由は？

VI. 家庭生活の充足度について

ア. 発症前の状況はいかがでしたか？

1. 病院・施設で生活していた。
2. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていたが十分には受けられていなかった。
3. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていたが、介助は十分受けられていた。
4. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていなかった。
5. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要とせず、家族（同居に限らず）のなかでの重要な役割をはたしていた。

イ. 発症後最も悪化・低下した時ではどれが最も該当しますか？

→その時期はいつでしたか？ 年 月頃 (才)

1. 病院・施設で生活していた。
2. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていたが十分には受けられていなかった。
3. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていたが、介助は十分受けられていた。
4. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていなかった。
5. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要とせず、家族（同居に限らず）のなかでの重要な役割をはたしていた。

アからイへの変化の理由は？

ウ. 現在最も該当するのは？

1. 病院・施設で生活していた。
2. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていたが十分には受けられていなかった。
3. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていたが、介助は十分受けられていた。
4. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていなかった。
5. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要とせず、家族（同居に限らず）のなかでの重要な役割をはたしていた。

イからウへの変化の理由は？

エ. 将来どうなるとお考えですか？

1. 病院・施設で生活していた。
2. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていたが十分には受けられていなかった。
3. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていたが、介助は十分受けられていた。
4. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていなかった。
5. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要とせず、家族（同居に限らず）のなかでの重要な役割をはたしていた。

ウからエへの変化の理由は？

VII. 社会活動・趣味・レジャーについて：地域活動（町内会やボランティアなど）、障害者活動、政治・宗教活動への参加や友人関係、趣味やレジャーなどについてお答えください。

ア. 発症前の状況はいかがでしたか？

1. 全くなかった。
2. 稀に参加していた。
3. 時々参加していた。
4. コンスタントに参加していた。
5. 活発に参加していた。

イ. 発症後最も悪化・低下した時ではどれが最も該当しますか？

→その時期はいつでしたか？ 年 月頃 (才)

1. 全くなかった。
2. 稀に参加していた。
3. 時々参加していた。
4. コンスタントに参加していた。
5. 活発に参加していた。

アからイへの変化の理由は？

ウ. 現在最も該当するのは？

1. 全くなかった。
2. 稀に参加していた。
3. 時々参加していた。
4. コンスタントに参加していた。
5. 活発に参加していた。

イからウへの変化の理由は？

エ. 将来どうなるとお考えですか？

1. 全くなかった。
2. 稀に参加していた。
3. 時々参加していた。
4. コンスタントに参加していた。
5. 活発に参加していた。

ウからエへの変化の理由は？

VIII. 生き甲斐について

ア. 発症前の状況はいかがでしたか？

1. 全くなかった。
2. あまりなかった。
3. 普通。
4. あった。
5. 非常にあった。

イ. 発症後最も悪化・低下した時ではどれが最も該当しますか？

→その時期はいつでしたか？ 年 月頃 (才)

1. 全くなかった。
2. あまりなかった。
3. 普通。
4. あった。
5. 非常にあった。

アからイへの変化の理由は？

ウ. 現在最も該当するのは？

1. 全くなかった。
2. あまりなかった。
3. 普通。
4. あった。
5. 非常にあった。

イからウへの変化の理由は？

エ. 将来どうなるとお考えですか？

1. 全くなかった。
2. あまりなかった。
3. 普通。
4. あった。
5. 非常にあった。

ウからエへの変化の理由は？

QOL 調査表(2)

IX. 健康／生命について

1. 1年以内に死の可能性
2. 数年以内に死の可能性
3. 常時疾患管理が必要（服薬のみの場合を除く）
4. 日常生活上の注意（食事、運動制限など）・服薬が必要
5. 全く健康

発症前	1	2	3	4	5		
発症後最悪時	1	2	3	4	5	[時期：	年 月]
現在	1	2	3	4	5		
将来	1	2	3	4	5		

X. コミュニケーション—言語・聴覚・視覚・知能を総合判断する

1. 意思の疎通不能
2. ごく簡単な内容のみ意思疎通可
3. 時間や手間がかかるが家族内や限られた人となれば一応意思疎通可
4. 家庭内又は限られた人となれば意思疎通可
5. 電話、手紙を含め、誰とでも意思疎通可

発症前	1	2	3	4	5		
発症後最悪時	1	2	3	4	5	[時期：	年 月]
現在	1	2	3	4	5		
将来	1	2	3	4	5		

QOLアンケート

この調査は、患者さんご家族がご自身の過去・現在・将来についてどのように考えていらっしゃるかを調べ、それによって患者さん本人とご家族双方の問題解決のお役にたつことを目的としています。

それぞれの項目は、ア. 患者さんご本人の発症前、イ. 各項目ごとに発症後、最も低下した時期、ウ. 現在、そしてエ. 将来の見通し（予想）についてお答えいただきます。患者さん本人についてではなく、ご家族ご自身についてお答え下さい。

質問の順にそって1~5のうち最も該当すると思われるものに○印をおつけ下さい。また、【変化の理由】についてもできる限りお答え下さい。

*以下の枠の中を記入してから、はじめて下さい。

- | | | | |
|----------------|-------|-----------|-------|
| ●患者さんのお名前 | _____ | ●患者さんの性別 | _____ |
| ●患者さんの年齢 | _____ | ●家族の方のお名前 | _____ |
| ●家族の方と患者さんとの関係 | _____ | | |
| ●記入年月日 | 年 | 月 | 日 |

I. 苦痛について：痛みやしびれなどの身体的な苦痛の状態です。体の動きの不自由さや精神的な苦痛ではありません。

ア. 患者さんが発症する前のご自身の状況はいかがでしたか？

1. 極端な苦痛があった。
2. 高度の苦痛があった。
3. 中程度の苦痛があった。
4. わずかな苦痛があった。
5. 苦痛はなかった。

イ. 患者さんの発症後、ご自身の状態が最も悪化・低下した時では、どれが最も該当しますか？
→その時期はいつでしたか？

(年 月 曜 才)

1. 極端な苦痛があった。
2. 高度の苦痛があった。
3. 中程度の苦痛があった。
4. わずかな苦痛があった。
5. 苦痛はなかった。

* アからイへの変化の理由は？

ウ. 現在最も該当するのはどれですか？

1. 極端な苦痛がある。
2. 高度の苦痛がある。
3. 中程度の苦痛がある。
4. わずかな苦痛がある。
5. 苦痛はない。

* イからウへの変化の理由は？

エ. 将来どうなるとお考えですか？

1. 極端な苦痛がある。
2. 高度の苦痛がある。
3. 中程度の苦痛がある。
4. わずかな苦痛がある。
5. 苦痛はない。

* ウからエへの変化の理由は？

II. 起居移動について：毎日の生活の中で、どのように移動していらっしゃいますか？努力すればできる能力ではなく、自然に実行している状態でお答えください。

*なお、3～4が車椅子で移動自立している場合は数字を()でかこみ、(3)、(4)として下さい。また、自家用車で外出自立している場合も5を()で囲み、(5)として下さい。

ア. 患者さんが発症する前のご自身の状況はいかがでしたか？

1. ベッドや布団からの起き上がりや座っていることは、介助を必要としていた。
2. ベッドや布団からの起き上がりや座っていることは、自分で行なっていた。
3. 屋間トイレに1人で行っていた。*
4. 家の近くへの外出を1人でていた。*
5. バスや電車などの公共交通の利用をしていた。*

イ. 患者さんの発症後、ご自身の状態が最も悪化・低下した時では、どれが最も該当しますか？
→その時期はいつでしたか？

(年 月頃 才)

1. ベッドや布団からの起き上がりや座っていることは、介助を必要としていた。
2. ベッドや布団からの起き上がりや座っていることは、自分で行なっていた。
3. 屋間トイレに1人で行っていた。*
4. 家の近くへの外出を1人でていた。*
5. バスや電車などの公共交通の利用をしていた。*

*アからイへの変化の理由は？

ウ. 現在最も該当するのはどれですか？

1. ベッドや布団からの起き上がりや座っていることは、介助を必要としている。
2. ベッドや布団からの起き上がりや座っていることは、自分で行なっている。
3. 屋間トイレに1人で行っている。*
4. 家の近くへの外出を1人でしている。*
5. バスや電車などの公共交通の利用をしている。*

*イからウへの変化の理由は？

エ. 将来どうなるとお考えですか？

1. ベッドや布団からの起き上がりや座っていることは、介助を必要としている。
2. ベッドや布団からの起き上がりや座っていることは、自分で行なっている。
3. 屋間トイレに1人で行っている。*
4. 家の近くへの外出を1人でしている。*
5. バスや電車などの公共交通の利用をしている。*

*ウからエへの変化の理由は？

III. 主に上肢(腕、手)で行なう身の回りのことについて：毎日の生活の中で身の回りのこと(食事、着替え、排尿・便、歯磨き、洗顔、トイレ、整髪、入浴)をどのように行なっていらっしゃいますか。努力すればできる能力ではなく、自然に実行している状態でお答え下さい。

ア. 患者さんが発症する前のご自身の状況はいかがでしたか？

1. 身の回りのことはほぼ全て介助してもらっていた。
2. 身の回りのことは半分以下は自分で行なっていた。
3. 身の回りのことは半分以上自分で行なっていた。
4. 身の回りのことは全部自分で行なっていた。
5. 身の回り以外のこと(仕事、家事、趣味など)も行なっていた。

イ. 患者さんの発症後、ご自身の状態が最も悪化・低下した時では、どれが最も該当しますか？
→その時期はいつでしたか？

(年 月頃 才)

1. 身の回りのことはほぼ全て介助してもらっていた。
2. 身の回りのことは半分以下は自分で行なっていた。
3. 身の回りのことは半分以上自分で行なっていた。
4. 身の回りのことは全部自分で行なっていた。
5. 身の回り以外のこと(仕事、家事、趣味など)も行なっていた。

*アからイへの変化の理由は？

ウ. 現在最も該当するのはどれですか？

1. 身の回りのことはほぼ全て介助してもらっている。
2. 身の回りのことは半分以下は自分で行なっている。
3. 身の回りのことは半分以上自分で行なっていたる。
4. 身の回りのことは全部自分で行なっている。
5. 身の回り以外のこと(仕事、家事、趣味など)も行なっている。

*イからウへの変化の理由は？

エ. 将来どうなるとお考えですか？

1. 身の回りのことはほぼ全て介助してもらっている。
2. 身の回りのことは半分以下は自分で行なっている。
3. 身の回りのことは半分以上自分で行なっていたる。
4. 身の回りのことは全部自分で行なっている。
5. 身の回り以外のこと(仕事、家事、趣味など)も行なっている。

*ウからエへの変化の理由は？

IV. 仕事（主婦業を含む）について

ア. 患者さんが発症する前のご自身の状況はいかがでしたか？

1. 全く行っていた。
2. わざかに行っていた。
3. 不十分ながら行っていた。
4. ふつうに行っていた。
5. 活発に行っており、十分に役割を果たしていた。

イ. 患者さんの発症後、ご自身の状態が最も悪化・低下した時では、どれが最も該当しますか？ →その時期はいつでしたか？

(年 月頃 才)

1. 全く行ていなかった。
2. わざかに行っていた。
3. 不十分ながら行っていた。
4. ふつうに行っていた。
5. 活発に行っており、十分に役割を果たしていた。

*アからイへの変化の理由は？

ウ. 現在最も該当するのはどれですか？

1. 全く行っていない。
2. わざかに行っている。
3. 不十分ながら行っている。
4. ふつうに行っている。
5. 活発に行っており、十分に役割を果たしている。

*イからウへの変化の理由は？

エ. 将来どうなるとお考えですか？

1. 全く行っていない。
2. わざかに行っている。
3. 不十分ながら行っている。
4. ふつうに行っている。
5. 活発に行っており、十分に役割を果たしている。

*ウからエへの変化の理由は？

V. 経済（収入・財産）について：ご自身のみでなく、家族全体を含めてお考え下さい。

ア. 患者さんが発症する前の状況はいかがでしたか？

1. 非常に生活が苦しかった。
2. やや生活が苦しかった。
3. 普通の生活を送れた。
4. わずかに余裕があった。
5. 余裕があった。

イ. 患者さんの発症後、状態が最も悪化・低下した時では、どれが最も該当しますか？

→その時期はいつでしたか？

(年 月頃 才)

1. 非常に生活が苦しかった。
2. やや生活が苦しかった。
3. 普通の生活を送れた。
4. わずかに余裕があった。
5. 余裕があった。

*アからイへの変化の理由は？

ウ. 現在最も該当するのはどれですか？

1. 非常に生活が苦しい。
2. やや生活が苦しい。
3. 普通の生活を送れる。
4. わずかに余裕がある。
5. 余裕がある。

*イからウへの変化の理由は？

エ. 将来どうなるとお考えですか？

1. 非常に生活が苦しい。
2. やや生活が苦しい。
3. 普通の生活を送れる。
4. わずかに余裕がある。
5. 余裕がある。

*ウからエへの変化の理由は？

VII. 家庭生活の充足度について

ア. 患者さんが発症する前のご自身の状況はいかがでしたか？

1. 病院・施設で生活していた。
2. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていたが、十分には受けられていなかった。
3. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助は十分受けられていた。
4. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていなかった。
5. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要とせず、家族（同居に限らず）のなかでの重要な役割を果たしていた。

イ. 患者さんの発症後、ご自身の状態が最も悪化・低下した時では、どれが最も該当しますか？
→その時期はいつでしたか？

（ 年 月 曜 才）

1. 病院・施設で生活していた。
2. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていたが、十分には受けられていなかった。
3. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助は十分受けられていた。
4. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていなかった。
5. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要とせず、家族（同居に限らず）のなかでの重要な役割を果たしていた。

*アからイへの変化の理由は？

ウ. 現在最も該当するのはどれですか？

1. 病院・施設で生活している。
2. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていたが、十分には受けられていない。
3. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助は十分受けられている。
4. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていない。
5. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要とせず、家族（同居に限らず）のなかでの重要な役割を果たしている。

*イからウへの変化の理由は？

エ. 将来どうなるとお考えですか？

1. 病院・施設で生活している。
2. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていたが、十分には受けられていない。
3. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助は十分受けられている。
4. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要としていない。
5. 自宅（準ずるものを含む）で生活しており、介助を必要とせず、家族（同居に限らず）のなかでの重要な役割を果たしている。

*ウからエへの変化の理由は？

VII. 社会活動・趣味・レジャーについて：地域活動（町内会やボランティアなど）、障害者活動、政治・宗教活動への参加や友人関係、趣味やレジャーなどについてお答え下さい。

ア. 患者さんが発症する前のご自身の状況はいかがでしたか？

1. 全くなかった。
2. 稀に参加していた。
3. 時々参加していた。
4. コンスタントに参加していた。
5. 活発に参加していた。

イ. 患者さんの発症後、ご自身の状態が最も悪化・低下した時では、どれが最も該当しますか？
→その時期はいつでしたか？

(年 月 曜 才)

1. 全くなかった。
2. 稀に参加していた。
3. 時々参加していた。
4. コンスタントに参加していた。
5. 活発に参加していた。

*アからイへの変化の理由は？

ウ. 現在最も該当するのはどれですか？

1. 全くない。
2. 稀に参加している。
3. 時々参加している。
4. コンスタントに参加している。
5. 活発に参加している。

*イからウへの変化の理由は？

エ. 将来どうなるとお考えですか？

1. 全くない。
2. 稀に参加している。
3. 時々参加している。
4. コンスタントに参加している。
5. 活発に参加している。

*ウからエへの変化の理由は？

VIII. 生きがいについて

ア. 患者さんが発症する前のご自身の状況はいかがでしたか？

1. 全くなかった。
2. あまりなかった。
3. ふつう。
4. あった。
5. 非常にあった。

イ. 患者さんの発症後、ご自身の状態が最も悪化・低下した時では、どれが最も該当しますか？
→その時期はいつでしたか？

(年 月頃 才)

1. 全くなかった。
2. あまりなかった。
3. ふつう。
4. あった。
5. 非常にあった。

* アからイへの変化の理由は？

ウ. 現在最も該当するのはどれですか？

1. 全くない。
2. あまりない。
3. ふつう。
4. ある。
5. 非常にある。

* イからウへの変化の理由は？

エ. 将来どうなるとお考えですか？

1. 全くない。
2. あまりない。
3. ふつう。
4. ある。
5. 非常にある。

* ウからエへの変化の理由は？

資料 2 包括的 QOL 評価法

評価記録用紙

** 横濱・牛嶺に於ける

○発症前 〔健康状態〕	○発症後最も悪化・低下したとき(年月日)	○現在(年月日)	○将来	
			〔健康状態〕	〔健康状態〕
1. 1年内に死の可能性 2. 数年以内に死の可能性 3. 常時、疾患管理が必要・服薬のみの場合を除く 4. 日常生活上の注意(食事・運動制限など)・服薬が必要 5. 全く健常				
○発症後最も悪化・低下したとき(年月日)	○現在(年月日)	○将来	○発症後最も悪化・低下したとき(年月日)	○現在(年月日)
【既往歴(一次的合併症を含む)】 (1) (2) (3) (4) (5) (6)	【既往歴(既往年齢)】 【発症時期(発症年齢)】 (1) (2) (3) (4) (5) (6)	【既往歴(既往年齢)】 【発症時期(既往年齢)】 (1) (2) (3) (4) (5) (6)	【既往歴(既往年齢)】 【既往症】 (1) (2) (3) (4)	【既往歴(既往年齢)】 【既往症】 (1) (2) (3)
【既往歴(一次的合併症を含む)】 (1) (2) (3) (4)	【既往歴(既往年齢)】 【既往症】 (1) (2) (3)	【既往歴(既往年齢)】 【既往症】 (1) (2) (3)	【既往歴(既往年齢)】 【既往症】 (1) (2) (3)	【既往歴(既往年齢)】 【既往症】 (1) (2) (3)
【既往歴(一次的合併症)】 (1) (2) (3)	【既往歴(既往年齢)】 【既往症】 (1) (2) (3)	【既往歴(既往年齢)】 【既往症】 (1) (2) (3)	【既往歴(既往年齢)】 【既往症】 (1) (2) (3)	【既往歴(既往年齢)】 【既往症】 (1) (2) (3)
【治療内容と副作用】 (1)抗がん剤 (2)ステロイド (3)抗生素 (4)その他	【治療内容と副作用】 (1)抗がん剤 (2)ステロイド (3)抗生素 (4)その他	【治療内容と副作用】 (1)抗がん剤 (2)ステロイド (3)抗生素 (4)その他	【治療内容と副作用】 (1)抗がん剤 (2)ステロイド (3)抗生素 (4)その他	【治療内容と副作用】 (1)抗がん剤 (2)ステロイド (3)抗生素 (4)その他
手術日: 手術日: (部位:)	手術日: 手術日: (部位:)	手術日: 手術日: (部位:)	手術日: 手術日: (部位:)	手術日: 手術日: (部位:)
放射線(部位: 部位:)	放射線(部位: 部位:)	放射線(部位: 部位:)	放射線(部位: 部位:)	放射線(部位: 部位:)
【栄養摂取】 (1)経口 (2)経管 (3)口腔外導管	【栄養摂取】 (1)経口 (2)経管 (3)口腔外導管	【栄養摂取】 (1)経口 (2)経管 (3)口腔外導管	【栄養摂取】 (1)経口 (2)経管 (3)口腔外導管	【栄養摂取】 (1)経口 (2)経管 (3)口腔外導管
【体重】	【体重】	【体重】	【体重】	【体重】

* 苦痛

○発症前	○発症後最も悪化低下したとき(年 月 曜 日)	○現在(年 月 曜 日)	○将来
<p>[苦痛の状態]</p> <p>1. 慢性的苦痛があった。 2. 高度の苦痛があった。 3. 中程度の苦痛があった。 4. わずかな苦痛があった。 5. 苦痛はなかった。</p>	<p>[苦痛の状態]</p> <p>1. 慢性的苦痛がある。 2. 高度の苦痛がある。 3. 中程度の苦痛がある。 4. わずかな苦痛がある。 5. 苦痛はない。</p>	<p>[苦痛の状態]</p> <p>1. あまり重くない 2.やや重い 3.かなり重い 4.非常に重い * 條度 1いつもそうだ 2しばしばそうだ 3時々そうだ 4まれにそうだ</p>	<p>* 條度 1あまり重くない 2やや重い 3かなり重い 4非常に重い * 條度 1いつもそうだ 2しばしばそうだ 3時々そうだ 4まれにそうだ</p>
<p>[変化の理由]</p>	<p>[変化の理由]</p>	<p>[変化の理由]</p> <p>1. あまり重くない 2.やや重い 3.かなり重い 4.非常に重い * 條度 1いつもそうだ 2.しばしばそうだ 3時々そうだ 4まれにそうだ</p>	<p>* 條度 1あまり重くない 2やや重い 3かなり重い 4非常に重い * 條度 1いつもそうだ 2しばしばそうだ 3時々そうだ 4まれにそうだ</p>

* 起居移動について

○発症前		○発症後最も悪化・低下したとき(年 月 曜 日)		○現在(年 月 日)		○将来	
【起居移動の状況】							
1. ベッド・布団からの起きあがり、坐位要介助 2. ベッド・布団への寝起きあがり、坐位は自立 3. 塗装ペイントに一人で行っていた。 4. 家の近くへの外出を一人でしていた。 5. バス・電車などの公共交通機関を利用していた。		1. ベッド・布団からの起きあがり、坐位要介助 2. ベッド・布団からの起きあがり、坐位は自立 3. 塗装ペイントに一人で行っている。 4. 家の近くへの外出を一人でしている。 5. バス・電車などの公共交通機関を利用している。		1. ベッド・布団からの起きあがり、坐位要介助 2. ベッド・布団からの起きあがり、坐位は自立 3. 塗装ペイントに一人で行っている。 4. 家の近くへの外出を一人でしている。 5. バス・電車などの公共交通機関を利用している。		1. ベッド・布団からの起きあがり、坐位要介助 2. ベッド・布団からの起きあがり、坐位は自立 3. 塗装ペイントに一人で行っている。 4. 家の近くへの外出を一人でしている。 5. バス・電車などの公共交通機関を利用している。	
【起居移動の理由】		【変化の理由】		【変化の理由】		【変化の理由】	
【ベッド・布団】 *ランク:5, 4, 3a, 3b, 3c, 2, 1, 0		*ランク:5, 4, 3a, 3b, 3c, 2, 1, 0 【ベッド・布団】		*ランク:5, 4, 3a, 3b, 3c, 2, 1, 0 【ベッド・布団】		*ランク:5, 4, 3a, 3b, 3c, 2, 1, 0 【ベッド・布団】	
キャラチップ坐位		キャラチップ坐位		キャラチップ坐位		キャラチップ坐位	
ヘッド端坐位		ヘッド端坐位		ヘッド端坐位		ヘッド端坐位	
ヘッド上坐位での移動・右		ヘッド上坐位での移動・右		ヘッド上坐位での移動・右		ヘッド上坐位での移動・右	
ヘッド上坐位での移動・左		ヘッド上坐位での移動・左		ヘッド上坐位での移動・左		ヘッド上坐位での移動・左	
床退り・右		床退り・右		床退り・右		床退り・右	
床退り・左		床退り・左		床退り・左		床退り・左	
ベッド上あぐら・長坐位		ベッド上あぐら・長坐位		ベッド上あぐら・長坐位		ベッド上あぐら・長坐位	
起きあがり		起きあがり		起きあがり		起きあがり	
ベッドから立ち上がる		ベッドから立ち上がる		ベッドから立ち上がる		ベッドから立ち上がる	
床(布団)から立ち上がる		床(布団)から立ち上がる		床(布団)から立ち上がる		床(布団)から立ち上がる	
【椅子(真椅子も含む)】坐位		【椅子(真椅子も含む)】坐位		【椅子(真椅子も含む)】坐位		【椅子(真椅子も含む)】坐位	
椅子坐位保持		椅子坐位保持		椅子坐位保持		椅子坐位保持	
椅子への移動		椅子への移動		椅子への移動		椅子への移動	
椅子から立ち上がる		椅子から立ち上がる		椅子から立ち上がる		椅子から立ち上がる	
【椅子(真椅子も含む)】坐位		【椅子(真椅子も含む)】坐位		【椅子(真椅子も含む)】坐位		【椅子(真椅子も含む)】坐位	
椅子坐位保持		椅子坐位保持		椅子坐位保持		椅子坐位保持	
椅子への移動		椅子への移動		椅子への移動		椅子への移動	
椅子から立ち上がる		椅子から立ち上がる		椅子から立ち上がる		椅子から立ち上がる	
【床室内歩行・移動】		【床室内歩行・移動】		【床室内歩行・移動】		【床室内歩行・移動】	
ついた歩き		ついた歩き		ついた歩き		ついた歩き	
歩歩		歩歩		歩歩		歩歩	
歩行		歩行		歩行		歩行	
床室内ドアの移動		床室内ドアの移動		床室内ドアの移動		床室内ドアの移動	
床面所へ移動		床面所へ移動		床面所へ移動		床面所へ移動	
【床室内歩行・移動】		【床室内歩行・移動】		【床室内歩行・移動】		【床室内歩行・移動】	
ついた歩き		ついた歩き		ついた歩き		ついた歩き	
歩行		歩行		歩行		歩行	
椅子移動		椅子移動		椅子移動		椅子移動	
【床室内移動】		【床室内移動】		【床室内移動】		【床室内移動】	
歩行		歩行		歩行		歩行	
車椅子移動		車椅子移動		車椅子移動		車椅子移動	
階段昇降		階段昇降		階段昇降		階段昇降	
【屋外・公共交通機関】		【屋外・公共交通機関】		【屋外・公共交通機関】		【屋外・公共交通機関】	
車への乗降		車への乗降		車への乗降		車への乗降	
バスへの乗降		バスへの乗降		バスへの乗降		バスへの乗降	
電車への乗降		電車への乗降		電車への乗降		電車への乗降	
【日中坐位時間】		【日中坐位時間】		【日中坐位時間】		【日中坐位時間】	
(起床・就寝時間)		(起床・就寝時間)		(起床・就寝時間)		(起床・就寝時間)	
起床時間:		起床時間:		起床時間:		起床時間:	
就寝時間:		就寝時間:		就寝時間:		就寝時間:	